

150 Years of friendship between Belgium and Japan
Pearls of Belgian Modern Art



夢と幻想の
世界へ
ようこそ。

アンソール、クノップフから
デルヴォー、マグリットまで

ベルギー 近代美術 の精華展



開館時間：[9月] 10:00 ~ 日没後 30分 (展示室への入場は日没時刻まで)
[10月] 10:00 ~ 18:30 (展示室への入場は18:00まで)

休 館 日：火曜日 (ただし 10月18日 [火] は開館)

主 催：ベルギー近代美術の精華展実行委員会、島根県立美術館
TSK山陰中央テレビ、SPSしまね

後 援：ベルギー大使館
公益財団法人フランダースセンター
ベルギー・フランダース政府観光局



朝日新聞松江総局、毎日新聞松江支局、読売新聞松江支局、産経新聞松江支局、日本経済新聞社松江支局
中国新聞社、山陰中央新報社、新日本海新聞社、島根日日新聞社、NHK松江放送局、日本海テレビ、BSS山陰放送
エフエム山陰、山陰ケーブルビジョン

助 成：一般財団法人 地域創造

1. フェルナン・クノップフ《女性習作》1900年頃、鉛筆、色鉛筆・ボード 2. ジャン・デルヴィル《レタ河の水を飲むダンテ》
1919年、油彩・布 3. フェリシアン・ロップス《古い物語》1867年、油彩・布、以上姫路市立美術館蔵 4. ジェームズ・アンソール
《オルガンに向かうアンソール》1933年、油彩・布、メナード美術館 (いずれも部分)

2016⁹/3^土 ~ 10¹⁹/19^水



島根県立美術館

〒690-0049 島根県松江市袖師町1-5
TEL:0852-55-4700 FAX:0852-55-4714
HPリニューアルしました。[島根県立美術館] 検索
<http://www.shimane-art-museum.jp>



フェリシアン・ロップス(古い物語)1867年、油彩・布



エミール・クラウス(フランドル地方の収機)1904年頃、油彩・布



フェルナン・クノッフ(女性習作)1900年頃、鉛筆、色鉛筆・ボード



ジャン・デルヴィル(レテ河の水を飲むダンテ)1919年、油彩・布



フェルナン・クノッフ(ヴェネツィアの思い出)1901年頃、パステル、鉛筆・紙

オランダ、ドイツ、フランスなどヨーロッパの大国と国境を接するベルギーは、「ヨーロッパの十字路」と呼ばれ、古来多様な文化の影響を受けてきました。こうした状況のもと、ベルギーの近代美術はフランスの影響下にもありながらも、独自の展開をたどります。本展では、クールベに影響を受けたレアリズム、熱狂的にスーラを受容した印象派から、クノッフらを輩出した象徴派、重厚で激しいアンソールに代表される表現主義、そしてこれらの美術の流れを継承しながら、フランスとは異なる展開をみせたデルヴォーとマグリットによるシュルレアリスムまでの流れを、姫路市立美術館のベルギー美術コレクションを中心に、日本国内の美術館の所蔵品69点によってたどります。

所蔵について特に記載のないものはすべて姫路市立美術館蔵



ジェームズ・アンソール(オルガンに向かうアンソール)1933年、油彩・布、メナード美術館蔵



ルネ・マグリット(青春の泉)1957-58年、油彩・布、横浜美術館蔵 ©ADAGP, Paris & JASPAR, Tokyo, 2016 G0462



レオン・スピリアート(自画像)1907年、グワッシュ、パステル・紙



ルネ・マグリット(観光案内人)1947年、油彩・布 ©ADAGP, Paris & JASPAR, Tokyo, 2016 G0462

関連イベント

◆トークイベント 聴講無料

「もっと知りたい!ベルギー」

公益財団法人フランダースセンターのベルナルド・カトリッセ館長とベルギー・フランダース政府観光局の須藤美昭子日本地区局長をお招きし、ベルギーの観光名所、歴史、文化などについてお話ししていただきます。

〈日時〉9月3日(土) 14:00～(13:30開場/約1時間)

〈会場〉美術館ホール(190席/当日先着順)

◆記念講演会 聴講無料

「夢と現実の交錯 ベルギー近代美術の魅力」

〈講師〉富田章(東京ステーションギャラリー館長)

〈日時〉9月18日(日) 14:00～(13:30開場/約1時間半)

〈会場〉美術館ホール(190席/当日先着順)

◆ギャラリートーク 要企画展観覧料

(担当学芸員による作品解説)

〈日時〉9月11日(日)、25日(日)、10月1日(土)、15日(土) 各日14:00～

〈会場〉企画展示室

◆コンサート 観覧無料

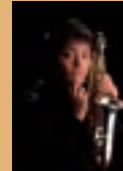
「サクソアンサンブルコンサート」

ベルギー発祥の楽器サクソによるロビーコンサートです。

〈日時〉9月22日(木・祝) ①13:00～②15:30～(各回30分)

〈出演〉持田崇(S.Sax)、竹下結希(A.Sax)

澤田利明(T.Sax)、尾添景子(B.Sax)



◆ワークショップ 参加無料 要事前申込

「夢見る★パステル画教室」

ベルギーの画家クノッフはパステルを用いて夢と現実が溶け合ったような幻想的な光景を描きました。それにちなんで、パステルと色鉛筆を使って風景画を描くワークショップを行います。

〈講師〉Itaru(風景画家)

〈日時〉10月2日(日) 1回目10:00～12:00、2回目13:30～15:30

〈会場〉美術館アートスタジオ

〈対象〉小学生以上(小学3年生以下は保護者同伴)

〈定員〉各回10名 ※応募方法など詳細は当館HPをご覧ください。



講師の作品

この他にもイベントを予定しております。詳細は当館ニュース、ホームページ等でお知らせいたします。

観覧料

- 一般 当日券/企画展 1,000(800)円
- 企画・コレクション展セット 1,150(920)円
- 前売券/企画・コレクション展セット 900円
- 大学生 当日券/企画展 600(450)円
- 企画・コレクション展セット 700(530)円
- 小中高生 当日券/企画・コレクション展セット 300(250)円

※()内は20名以上の団体料金 ※小・中・高生の学校教育活動での観覧は無料
※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方、及びその付添の方は観覧無料
※前売券は、ローソン各店(Lコード62275)、チケットぴあ窓口(Pコード767-666)、JRの主な駅、主な旅行会社、各ブレイガイドにてお求めになれます



- 交通案内
 - ・JR松江駅から徒歩約15分
 - ・JR松江駅から松江市営バス(南循環線内回り)6分
 - 「県立美術館前」下車
 - ・観光ループバス(レイクライン)
 - 「県立美術館前」下車
 - ・山陰道→松江西ランプ→車で約5分
- 駐車場
 - 国道9号線袖交差点南進(駐車場より地下道をご利用ください)
 - ※3時間まで無料

次回予告

第49回 島根県総合美術展(県展)

11月12日(金)～11月20日(日)

第63回 日本伝統工芸展

12月 7日(水)～12月25日(日)

毎週木曜日の午前中は
かぞくの時間
こどもといっしょの鑑賞優先時間
を実施しています。
詳細は当館HPでご確認ください。



〒690-0049 島根県松江市袖町1-5
Tel:0852-55-4700 Fax:0852-55-4714
HPリニューアルしました。 島根県立美術館 検索